



# 重文指定の 灯台どうだい？

⑦ 不動まゆう

みほのせき  
美保関灯台  
(島根県)

## 設計者に日本人の名前が登場

レストランに展示されている初代レンズ



これまで記事にしてきり、その後任のJ・マクラントンが設計した灯台と類似点が多い。いったい誰が設計したのだろう。

この疑問に答えをくれたのは、公益社団法人・燈光会の会報誌『燈光』に掲載された灯台研究生

に任を解かれ帰国してお倉に円筒の灯塔など、ブ

プラントンは明治9年 しかし、半円形の付属

に任を解かれ帰国してお倉に円筒の灯塔など、ブ

プラントンは明治9年 しかし、半円形の付属

に任を解かれ帰国してお倉に円筒の灯塔など、ブ

プラントンは明治9年 しかし、半円形の付属

に任を解かれ帰国してお倉に円筒の灯塔など、ブ

は歴史に覆い隠されている。星野氏の調査に敬意を払うとともに、私ももっと勉強し、調査に加わりたいと感じた。

話は変わるが、美保関

は灯台守官舎が現存し、

レストランとして活用さ

れる貴重な例だ。ここに

初代レンズであるフラン

ス製の第一等レンズが展

示されている。もし角島

灯台のように、この初代

レンズが現役で使われて

いたら、美保関灯台の美

しさと歴史的価値は何倍も増していただろうと思わずにいられない。年々各地の灯台からレンズが取り外されているが、灯台の歴史的価値が改めて評価される今、レンズが灯台の大きな魅力の一つであることの理解も促進させたい。(つひ)



は歴史に覆い隠されている。星野氏の調査に敬意を払うとともに、私ももっと勉強し、調査に加わりたいと感じた。